

小諸市市民活動 ボランティアサポートセンター

こもテラス1階 ☎ 26-0315
月～金・第2・4土 9:00～17:00
※年末年始・祝日除く

ぼらせんこもろだより No.183

「まち・地域を自らの活動でもっとよくしたい」
「活動を通して人・地域とつながりたい」
という想いをカタチにするお手伝いをしています！



◀公式HPでは
市民活動情報を発信中

ぼらせんこもろ主催
イベントレポート
6/22(土)

市民活動 井戸端会議

地域防災のヒント発見

みんなでおしゃべりしながら
地域の防災、日頃の支え合いを
学びました！

井戸端会議のコーディネーター
春日さんのおはなし

春日さんは、昨年度まで長野県社会福祉協議会で災害支援に携わっていた経験から、避難所では**感染症を防ぐために土足を制限**することが重要であったり、**段ボールベッドなどの設置やプライベート空間の確保**などを早い段階で行っていくことが大切だと話されました。また、**被災地支援においては地元主体が重要**であり、外部から支援を行っても一時的なものであるため、その土地で生活していく人たちに**寄り添って支援を行っていくことが重要**であることを教えていただきました。

■春日さん直伝！防災のポイント■

- ① 地域・活動・人を知る
- ② 備えあれば憂いなし
- ③ 顔の見える関係

地域防災の
取り組み紹介

■一ツ谷区

区の防災活動に防災士が携わっています。「**災害時等住民支え合いマップ**」の作成では、区民の協力のもと、防災名簿などで情報を収集し、地図上に情報を記載。マップは**区のことを知るツールとして、日頃から役に立っています。**

■一般社団法人小諸青年会議所

小諸市社会福祉協議会と**災害協定**を締結。また、青年会議所のネットワークを活かした活動では、能登半島地震発生後、**全国から集まった支援物資を避難所へ届けました。**

■株式会社大栄製作所

防災工場（ソーラーパネルの設置、バリアフリー等の配慮）や防災倉庫を設置し、災害時に地元区民等が活用できるように備えています。

・・・皆さんの感想・・・

参加者32名
区の防災担当者、ボランティア等

- 実践に移せるヒントを発見できました
- 共助で大切なことは“顔の見える関係”ですね
- 支え合いマップの作成事例が参考になりました
- 地元企業や団体ともつながってみたいです

みんなでおしゃべりタイム

日頃の備え、
こんなことをしています！



参加者同士で盛り上がりました！様々な人と繋がるっていいですね

ぼらせんこもろ 令和6年度 講座・イベント（今後の予定）

- R6/11/9(土)
情報交換会「おしゃべりタイム」
(テーマ：何か始めたいシニア世代集まれ～！)
- R7/1/25(土)
講座「仲間集めのコツを学ぼう」(仮)
- R7/3/8(土)
情報交換会「おしゃべりタイム」(テーマ未定)

*各講座・イベントの会場は市民交流センターです。
詳細が決定次第、ぼらせんこもろホームページ等でお知らせします。

*「こんな情報がほしい」「こんな方とつながりたい」
など、ぼらせんこもろにご意見をお寄せください。
情報交換のテーマの参考とさせていただきます。